

1 令和3年度の計画

取組内容	<p>財政的支援</p> <p>昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された住宅又は熊本地震により罹災された住宅の耐震診断に係る費用に対して補助を行う。</p> <p>また、耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断された住宅における耐震改修設計、耐震改修及び建替え工事、耐震シェルター工事を行う住宅所有者等に対して補助を行う。</p>	
	<p>普及啓発等</p> <p>① 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉名市全ての住宅所有者にダイレクトメールを送付 (固定資産税の納税通知書に啓発チラシを同封) <p>② 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断結果の実績報告時に耐震改修工事等の支援メニューを再度説明 <p>③ 改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県や関係機関と連携した、耐震改修に関する技術講習会を年1回以上実施 <p>④ 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌を活用し補助事業の周知を実施 ・防災イベント等において補助事業のブース展示を実施 ・補助事業に関するリーフレット等の作成・配布 	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断実施：29戸 ・耐震改修設計費補助：1戸 ・耐震改修工事費補助：1戸 	<ul style="list-style-type: none"> ・改修設計工事一括補助：9戸 ・建替え設計工事一括補助：9戸 ・耐震シェルター工事補助：1戸

2 前年度（令和2年度）実績・自己評価

実績	財政的支援	
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断実施：22戸※ 耐震改修設計費補助：0戸 耐震改修工事費補助：0戸 	<ul style="list-style-type: none"> 改修設計工事一括補助：2戸 建替え設計工事一括補助：7戸 耐震シェルター工事補助：0戸
自己評価	普及啓発等	
	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌を活用し補助事業の周知を実施 市役所玄関での住宅耐震化推進のパネル等展示 HPアドレス：https://www.city.tamana.lg.jp/q/aview/234/11103.html （最終更新日：令和3年4月21日） アクションプログラム公表期日：平成30年10月1日 	
自己評価	課題	
	<p>令和元年度まではイベント開催時に併せて耐震・住宅相談のブースを設けて普及啓発活動を実施できたが、コロナ禍のためほとんどのイベントが中止となり、耐震・住宅相談会を実施する事が出来なかった。</p>	
	改善策	
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響により令和3年度もイベントが開催できるか不透明であるため、HP等をさらに活用して補助制度の周知を図る。 		

※熊本県が実施する戸建て木造住宅耐震診断士派遣事業により実施

耐震改修促進計画	計画期間	平成29年4月～平成38年3月		
	耐震化率	68.9%	住宅戸数	24,050戸
			耐震性有戸数	16,568戸
	算出年度	平成28年度	耐震化率根拠数値年度	平成25年度
	耐震化中間目標値	95%	中間目標年度	平成32年度
	耐震化最終目標値	概ね解消	最終目標年度	平成38年度